

「令和7年度東讃地区健康危機管理連絡協議会ワーキング」を開催しました。

- 日 時：令和7年11月28日（金）
- 会 場：さぬき市津田保健センター2階会議室
- 参加者：24名（オンライン参加者含まず）

今回のワーキングでは、富山県氷見市の職員の方2名を講師としてお招きし、令和6年1月に発生した能登半島地震における被災体験から得た教訓や、災害対応に関する計画・事業への波及について講演していただきました。

その後、講師を囲んだ座談会では、参加者から、避難所や救護所設置にあたって苦労したことや平時から備えておくべきこと、どういった点でマニュアルが機能しなかったと感じたか等の質問があり、活発な意見交換が行われました。

参加者に対して実施したアンケートでは、実際の災害対応を経験した自治体職員の生の声が聞けて貴重な機会であった、平時からの準備の必要性を痛感した等の感想が寄せられ、有意義なワーキングとなりました。

